



ほうなん

令和元年 9月号

杉並区立
方南小学校
03(3322)7661

<http://www.honan-e.suginami-ky.ed.jp/>

方南小の「当たり前」を問い直そう！

校長 小原 潤

夏の風物詩である高校野球ですが、今年は県大会における、ある采配が、高校野球のあり方に一石を投じるものとして大きな話題を呼びました。岩手県大会での大船渡高校の國保監督の投手起用法についてです。國保監督は、あと1勝で「甲子園」という県大会決勝戦に、最速時速163キロの剛速球をもつスーパー高校生である佐々木朗希選手にあえて登板させませんでした。連投で疲れのたまった佐々木選手に投げさせるのか否かについて試合後、賛否が分かれました。

先日『学校の「当たり前」をやめた』という本の筆者である、千代田区立麹町中学校長の工藤勇一先生の講演を聞く機会がありました。麹町中学校は、宿題や定期テストを廃止した学校としてマスコミにも取り上げられている学校です。工藤校長は、教育において、目的と手段を取り違えないために「上位目標」をきちんと共有することが大切であると述べています。

例えば、「解けない問題を解けるようになること」が目的であるはずなのに、手段である計算ドリルを全て終わらせることが目的になっている状況や、学校行事は手段であるはずなのに、それをこなすことこそが目的になったりしている状況が学校では、しばしば見られると述べています。

当たり前が続いてきていることについても、何のためにするのか、それによってどうしたいのかというように、「上位目標」を問い直していくことが大切であるということなのだと思います。

冒頭の大船渡高校についていうと、國保監督は高校野球の当たり前についてもう一度問い直し、「何のための高校野球なのか」

「佐々木君にとって何が大切なのか」ということを真剣に考え、出した答えがああ選手起用法につながったのではないかと思います。

さて方南小では、8月28日に、学校運営協議会委員と本校教職員とで、懇談会を行いました。その時のテーマが表題にある「方南小の当たり前を問い直そう！」です。学識経験者、地域の代表、保護者の代表である学校運営協議会委員の皆さんから教職員に対して、率直な質問をぶつけていくという形で懇談を進めました。ルールは本音で話すことです。

「若い先生は教員になって、どう感じているの?」「本当に子どもたちの自己肯定感が高まっているの?」「小中一貫教育について、実際どう思っているの?」「もっとやりたいことがあるのに、できない?」「地域との連携、負担に感じていない?」「先生たちの働き方改革ってどうなの?」などなど・・・あっという間に時間が過ぎていきました。

下記のように、9月21日(土)には毎年恒例の「ほうなん井戸端会議」を開催します。井戸端会議では、子ども(6年生)、保護者・地域の方々・教職員が一堂に会して、方南小の「当たり前」を問い直すための井戸端会議を行います。

そのような、みなさんとの話し合いを通して、方南小の今を見つめなおすとともに、方南小の未来図について共に考えていきたいと思えます。

ほうなん井戸端会議

9月21日(土) 10時20分より

本校体育館

『方南小の当たり前を問い直そう!』

保護者・地域のみなさま、ぜひご参加ください

6/10~6/12に、6年生が
弓ヶ浜へ移動教室に行ってきました。

弓ヶ浜移動教室

6年生は2泊3日の弓ヶ浜移動教室で、たくさんのことを学んできました。弓ヶ浜は静岡県
の伊豆半島の最南端にある南伊豆の美しい浜です。「日本の渚100選」に選ばれているほど
の青い海、豊かな自然に恵まれたところです。

移動教室が安全で楽しい集団生活の場となるように、みんなでスローガンを決めました。そ
のスローガンは「令和最初の弓ヶ浜！楽しく、けがなく、助け合い、思いやりの心を胸に、笑
顔の花咲く旅にしよう！！」です。みんなが笑顔で帰ってきた後、弓ヶ浜移動教室をふり返り、
俳句や川柳を作りました。五・七・五の十七音に込めた、6年生の思い出を紹介します。

☆下田は江戸時代に日本が鎖国を打開するきっかけになった場所です。

下田公園の15万株のアジサイを見ながら一句。

「カラフルな あじさいたちの パレードだ」

「紫陽花や しずくがのって すましがお」

「さきほこれ うす紅色の あじさいよ」



☆1日目の夜のお楽しみは「きもだめし」でした。海岸のすぐ横にある若宮神社の拝殿の中で、
弓ヶ浜にまつわる昔話を聞いてからのスタートでした。怖いのはお化けだけではないんですね。

「きもだめし 少しの風で 寒気する」

「きもだめし 雨の滴が ぼたぼたと」

「きもだめし 若葉に囲まれ ひやあせだ」

☆2日目の磯観察はみんなが一番楽しみにしていた体験でした。

海が荒れ模様の逢の浜では潮が引く時間になっても、なかなか生物が
姿を現してくれません。

「満潮で 少し寂しい 逢の浜」

「まきがいに 耳をすませば 波の音」

「蟹たちが 海辺でさんぽ トコトコと」

「逢の浜 蟹とフナムシ 大漁だ」

「いそ観察 又ルッと落とし 貝にげる」



☆この他に移動教室では、弓ヶ浜を満喫した砂浜レクリエーション大会（相撲・棒引き・ぐる
ぐるバットなど）や写生会、ローソクの炎を見つめながら思い出や夢を語ったキャンドルサー
ビスなどをしました。弓ヶ浜の自然の素晴らしさの中で楽しく過ごすことができました。

「南風 きれいな空の おくりもの」

「海の音 緑の山々 ひびきあう」

「ぼうを引く いたみわすれて 夏の空」

「先生を ひもで引っ張る 手が痛い」

「バスレクや すごく楽しい 弓ヶ浜」

「動物園 カピバラさわって いやされる」

「弓ヶ浜 寝床がよくて すぐ寝ちゃう」

「夏のよる ザーザー波の こもり歌」

「火をつけて 言葉を順に 消してった」

「キャンドルで 未来の事を 決意した」

「消えてゆく ろうそくの火が 思い出と」

「弓ヶ浜 耳にささやく 波の音」

「波の音 旅の終わりを つげてくる」





水泳の学習の様子



6月24日から水泳指導が始まりました。学年ごとに、プールに入る日が決まっています。今年は涼しい日が多かったのですが、子どもたちはプールに入れることを楽しみにしていました。2学期は、9月13日まで水泳指導期間を延長し、子どもたちが自分の目標に向けて練習できるように学習を進めていきます。



プール ~水慣れをしているところ~

土曜授業の様子

震災救援所訓練 7月13日(土)

防災について学び、体験しました。6年生は訓練や炊き出しなどのお手伝いをしました。



9月は
防災月間
です!



5年生の学習と生活について

5年学年主任 常安 一路

ついにスタートした、高学年の学校生活。この1年間は、最高学年に向けた大事な準備の時間です。委員会活動が始まり、クラブでは副クラブ長などの役についた子も増え、たてわり班では6年生のサポートをする意識をもち行動するなど、一人一人が今まで以上に責任をもって活動していくことが大切な学年です。1学期は、一人一人が責任をもって活動する大きな行事として、運動会がありました。みんなそれぞれの係活動で自分から進んで活動しようと頑張っている姿があちこちで見られうれしく思いました。2学期は移動教室があります。親から離れ、自分たちで過ごす3日間。班やグループの仲間と共に協力し合って...となりますが、協力するにはやはり一人一人が責任をもって活動することが必要になります。夏休みの経験を2学期に生かしてくれることを期待しています。

学習内容も難しくなっています。算数では小数のかけ算、わり算が難関となりそうです。中学校に上がると、理科や社会科でも小数の計算はあちこち出てくるので、この5年生の小数の計算はしっかりと身に付けておく必要があります。また、社会科や理科では専門の言葉が数多く出てくるので、それらを覚え、整理し、適切に使っていくというより高度な学びが求められています。

学習に生活に今まで以上に考え、行動することが求められている5年生。持ち前の明るさで、くじけず、何事にもチャレンジしていけることを願っています。

保護者の皆様には、1学期と同様に温かく見守っていただき、声をかけていただけるとありがたいです。どうぞ、よろしく願います。

生活指導部より

生活指導主任 常安 一路

夏休み、冬休み、春休み、長い休みの後の始業式に、リズムよく生活できたかどうかの確認として早寝早起きのことを聞いています。全体的には早寝早起きを意識しているなど感じます。普段の生活ではどうでしょうか。習い事が多くなる高学年の子どもたちは寝る時間が遅くなってしまっているという話を聞くことがあります。

子どもたちに十分な睡眠が必要なことはご存知のことと思います。現状はどのようなのでしょうか。少し調べてみたところ、1970年代の小学生の平均睡眠時間は9時間23分ほどだったそうです。2011年頃の調査では、8時間41分となり、40年間ほどで、40分ほど睡眠時間が短くなっているということです。12歳までの子どもたちの理想の睡眠時間は9時間から11時間ほどと考えられています。つまり睡眠時間が足りていない子どももいるということなのです。また、睡眠時間を確保できればいいかというのではなく、就寝する時刻が大事になってきます。子どもの成長に必要な成長ホルモンは午後10時から深夜1時の3時間に一番よく分泌されています。そしてさらに大事なのがこの時間帯に深い眠りにしているかどうかということです。この深い眠りにつくために、現代の生活の中で気を付けておくことがいくつかあります。まず、よく耳にするブルーライト効果です。テレビ、スマートフォン、パソコンなどを寝る前までに見続けていると横になっても深い眠りになるまでに時間がかかるということです。また、日中の運動不足も気を付けることの一つです。そして、夜ご飯のタイミング。寝る前に食べてしまうと、寝ている間も身体は消化活動を行うので寝付いていても深い眠りにならないのです。夜ご飯を食べてから1時間以上はお腹を休ませてあげることもとても重要なこととなります。

子どもの成長にも大人の私たちにとっても必要不可欠な睡眠。できる限り、快適な睡眠をめざしてみませんか。

9月の行事予定

9月の生活目標 きまりを守り、あいさつをしっかりしよう

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	日		16	月	敬老の日
2	月	始業式	17	火	避難訓練（大雨2校時）
3	火	計測（1・2・3年） 給食始	18	水	たてわり集会
4	水	安全指導日 計測（4・5・6年）	19	木	歯科検診
5	木		20	金	のびのび学習
6	金	のびのび学習	21	土	学校公開ICT公開授業 道徳授業地区公開講座 井戸端会議
7	土		22	日	秋分の日
8	日		23	月	振替休日
9	月	委員会 教育実習始	24	火	理科出前授業（6年）
10	火	演劇鑑賞教室（4年）	25	水	午前授業 校内研究授業（3年1組）
11	水	児童集会	26	木	ながなわチャレンジ始 2年生活科見学
12	木		27	金	フリービーのみあり
13	金	水泳指導終 のびのび学習	28	土	P T Aほうなんまつり
14	土		29	日	
15	日		30	月	クラブ活動

～事務室より～ 9月9日(月)、9月17日(火)は、学納金の口座振替日です。前日までにご入金ください。

《スクールカウンセラー来校日・9月》

池田 麻由子先生…2日(月)、9日(月)、19日(木)、25日(水)、30日(月)
 カウンセラー室 直通電話番号 3322-7678 (留守番電話にメッセージを入れてください)



★授業ボランティアを募集しています★（交通費、給食費は支給されます。）

授業のお手伝いをしてくださる方を探しています。授業や行事を児童と一緒に楽しんでくれる方、小学校教員を目指している方など、大歓迎です。

お問い合わせは、副校長まで（電話番号 3322-7661）